



DAISUKE SUZUKI

鈴木 大介

作曲家の武満徹から「今までに聴いたことがないようなギタリスト」と評されて以後、ソロ・リサイタルのみならず、現代音楽の初演やアンサンブル、コンチェルトなどでの明晰な解釈力と洗練された技術によって常に注目を集めている。近年はジャズやタンゴ奏者との共演や、自作品を中心とするライブも行い、また編曲作品はCDやコンサート共に好評で、他のギタリスト達にも演奏・録音されている。マリア・カナルス国際コンクール第3位、アレクサンドリア市国際ギター・コンクール優勝。第10回出光賞、第56回芸術選奨新人賞を受賞。

JIN OKI

沖 仁

スペインで開催された「第5回 ムルシア “ニーニョ・リカルド” フラメンコギター国際コンクール」国際部門でアジア人として初めて優勝。ソロ活動の他、フラメンコアーティスト、インストプレーヤー、歌い手まで多数のアーティストと共演。コラボ活動に於いてはオーケストラ、バレエ、能、長唄、朗読との共演といった枠組みに捉われない活動を展開。近年フラメンコギター・アンサンブルを立ち上げ、後進の育成にも力を入れながら、楽曲提供、プロデュース、執筆にも力を注ぎつつ、唯一無二のフラメンコギターの追求を続けている。



YASUAKI HIURA

樋浦 靖晃

1994年渡仏しパリ・エコールノルマル音楽院にてR.アンディア氏に師事。96年にディプロマを取得。帰国後国内外にて多くのリサイタルを開催。2014・2019年世界最大のギターフェスティバル、ギター・テル・ムンド(アルゼンチン)に唯一の日本人として呼ばれるなど、世界各地のギターフェスティバルから招聘され、ソロ・リサイタルとマスタークラスを開催。2018年デビュー25周年記念リサイタルを東京文化会館にて開催。ソロ、アンサンブル等ルネサンスから現代まで幅広いレパートリーを持つ。イーストエンド国際ギターフェスティバル主催者。

JUDICAEL PERROY

ジュディカエル・ペロワ

パリ生まれ。1997年、アメリカの第15回GFA国際コンペティションにて優勝。完璧で並はずれたテクニックを持つ天才ギタリストとして広く知られ、全米、カナダ、フランス等で数多くのリサイタルを行った。また、彼の多くの生徒達が東京国際ギターコンクールをはじめ世界中の国際コンクールで優勝を果たしている。GFA国際コンペティションでは既に5人もの優勝者を輩出。2019年11月公開の映画「マチネの終わりに」に天才ギタリスト役で登場したティボー・ガルシアも彼の生徒。現在、スイス・ジュネーブ音楽院、フランス・リール音楽大学、両校のギター科教授。



株式会社ヤマハミュージックジャパン

Yamaha Grand Concert

ヤマハクラシックギター スペシャルコンサート



2023 11/12 SUN

17:00開演

ヤマハホール

主催：株式会社ヤマハミュージックジャパン
協力：株式会社ヤマハミュージックリテイリング

スペインの伝統的製作技術を踏襲しつつも、

1966年から今日に至るまで研究と開発を続けてきた成果のすべてが

注ぎ込まれているヤマハクラシックギター。

本日は、ヤマハクラシックギターを愛用しているトップギタリストたちが一堂に会し、

一夜限りのスペシャルコンサートをお届けいたします。

素晴らしい演奏と音を、どうぞお楽しみください。

バーデン・パウエルからの手紙

これは、1985年3月、ヤマハのギター開発者の元にブラジルの天才ギタリスト、バーデン・パウエルから届いた手紙です。

前年にヤマハグランドコンサートカスタムギターGC71を渡されていたバーデンが、どれほどGC71に惚れ込んだか、その熱く深い想いが綴られています。

その後バーデンは12年間以上、GC71を愛用していました。

おそらくあなたは自分の作った作品がどんなものかご存知ないでしょう。私はこのギターには生命が宿っていると断言できるのです。これこそが本物のギターです。天からのもの、最高級のもの、そして希代まれなもの。抒情的な音色は私をうっとりさせ、強い低音と鋭い音色は甘く安心できる音でメロディステックです。低音高音のハーモニーすべては実によくバランスがとれており、どんな奏者の要求にも応えられ、ポピュラー音楽、クラシック、フラメンコどんな音楽にも関係なくあらゆる種類の壁を超越できます。……これは一人の人間とすら言えるのです。私は他のすべてのギターを放棄することを余儀なくされました、2本のギターを同時に愛することはまさに重婚になってしまうからです。本当に心から感謝します。

「バーデン・パウエルからの手紙」はホームページにも掲載されています。
ヤマハクラシックギター「GRAND CONCERT CUSTOM」開発エピソード



PROGRAM

鈴木 大介 (使用ギター GC82S、GC82C)

『ブラテールと私』よりブラテール: マリオ・カステルヌオーヴォ=テデスコ

波の盆: 武満徹 (鈴木大介編)

燃える秋: 武満徹 (鈴木大介編)

ピンク・パンサー: ヘンリー・マンシーニ (鈴木大介編)

沖 仁 (使用ギター FC50、GC82C)

禁じられた遊び: 作者不詳

“グリママ” グラナイーナ: 沖仁

“レスペート・イ・オルグージョ 誇りと敬意” ファルーカ: 沖仁

鈴木 大介 & 沖 仁

Volver(ボルベール): カルロス・ガルデル

休憩

樋浦 靖晃 (使用ギター CG-TA、GC82C)

Merry Christmas Mr.Lawrence(戦場のメリークリスマスより): 坂本龍一(押尾コータロー編)

Thatness and thereness: 坂本龍一(樋浦靖晃編)

ジュディカエル・ペロワ (使用ギター GC82C)

リュート組曲第3番 ト短調 全曲: J.S.バッハ

リベルタンゴ: アストル・ピアソラ

ハンガリー幻想曲: ヨハン・カスパル・メルツ

樋浦 靖晃 & ジュディカエル・ペロワ

The Fool on the Hill: Lennon & McCartney

Penny Lane: Lennon & McCartney

鈴木 大介 & 沖 仁 & 樋浦 靖晃 & ジュディカエル・ペロワ

序曲とファンダンゴ: ボッケリーニ(J.スパークス編)